

市消防本部予防課では、9月1日の「防災の日」に先立ち、さきの宮城県沖地震において、学校、工場等の化学実験室に保管してあった少量の危険物等のビン容器が転倒または落下して割れ、危険物が混合化学反応をおこして、出火した例があるので、市内の製紙工場、化学工場や学校など150事業所に対して次のとおり、実験用危険物等の管理を徹底するよう指導しました。

■危険物収納容器

危険物を収納する容器は、ポリ

エチレンびん、ポリエチレン容器等の落下、転倒等により容易に破損しない材質のものを使うこと。

■危険物の保管場所

- 戸棚は不燃性の材料で作られ奥行きが深い頑丈なものにする。
- 戸棚は、引き違いの戸で建築物のカベ、柱等に固定する。

■危険物の保管方法

危険物を収納した容器の保管は次のことをよく守る。

- 容器は、密栓して保管する。
- 容器の多段積みをしる。
- 混合発火の恐れのある危険物を収納した容器は、それぞれ別個の離れた位置にある戸棚に収納する。
- 容器を収納した戸棚の戸は、かならず閉めておく。

市内150事業所へ
実験用危険物等の管理は正しく



ニッサンから
防災車(マイクロバス)を寄贈

非常災害用の防災車の寄贈式が、8月11日市消防棟で影山助役をはじめ関係者多数が出席して行われました。この贈り主は、日産自動車KKで



【写真・22人乗り防災車】

同社が支社、出張所、工場などをもっている市町村へ日頃の感謝の気持

ちの一つとして新鋭の車をプレゼントしているもので、50年にもニッサンパトロール車(ジープ)の寄贈を受けており、今回で2回目です。

こんどの防災車は、ニッサン22人乗りマイクロバス(シビリアン)のクーラーつき3,000ccディーゼル車(時価406万円)です。市消防本部では万一、災害が発生したときは主に人を現地に運ぶ緊急車として利用することになっています。

レントゲン間接撮影追加日程

- 9月7日(木) 富士南公民館
- 10.00~12.00 水戸島下 十兵衛南
- 13.00~15.00 水戸島中、東芝社宅 大昭和社宅

ダイヤル市政案内をご利用ください



今日は
何かあるかしら

電話番号 52-1111

休日当直医や市の行事などを電話でお知らせしています。

いつでも知ることが出来ますのでご利用ください。